

サッカー競技実施要項

1 競技規則

日本サッカー協会「サッカー競技規則」に準ずる。

2 チーム

監督1名、メンバー表に記載された選手（登録人数の制限なし）及びコーチとする。

3 競技方法

- (1) トーナメント戦方式とする。
- (2) 試合時間は30分とし、ハーフタイムのインターバルは5分とする。同点の場合にはPK戦を行う。交流戦の試合時間は20分とし、ハーフタイムのインターバルは5分とする。PK戦は行わない。
- (3) 試合球は5号検定球とし、マルチボールシステムを採用する。
- (4) メンバー表（各チームで準備）は試合開始15分前までに本部へ4部提出する。
- (5) 選手交代については人数制限はないが、第4の審判員のチェックを受け主審の承認を受けた後に行う。リエントリー可。
- (6) 競技はすべて審判の指示で進行される。（インプレー中は笛が鳴るまでプレーをやめてはならない。）
- (7) 主審から承認を得たなどの場合を除き、監督・コーチは常にベンチにとどまっていなければならない。ただし、テクニカルエリアにて1名は戦術的な指示を与えることができる。
- (8) 退場及び累積された警告による出場停止処分は本部の定めるところによる。

4 競技者の用具

- (1) 選手は背番号付きのユニフォーム（シャツ・パンツ・ソックス）を着用する。
- (2) ゴールキーパーは他の競技者と区別できる色の物を用いる。
- (3) ユニフォームは正・副2種類用意する。（用意できない場合はビブスも可）
- (4) すねあては必ず着用する。取り替え式のスパイクは不可とする。
- (5) 危険であったり、競技に支障をきたす恐れのある用具（眼鏡、アクセサリ）は、原則として使用できない。

5 その他

- (1) ベンチは組み合わせ表の左側のチームがピッチに向かって左側とする。
- (2) 競技場内は選手、監督、コーチ、付添者、大会役員、競技役員・補助員以外は入場することはできない。
- (3) 競技その他不明な点は本部に問い合わせること。
- (4) 熱中症対策・JFA策定の熱中症対策実施要項を遵守すること。
- (5) 順位に応じて、参加者にメダルを授与する。
- (6) 開始式 9時15分（予定） 競技開始 10時（予定）